



平成 24 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社テラプローブ  
代 表 者 代表取締役社長 渡辺 雄一郎  
(コード番号：6627)東証マザーズ  
問 合 せ 先 執行役員 CFO 神戸 一仁  
(TEL 045-476-5711)

### 企業立地補助金の交付による特別利益の計上に関するお知らせ

本日、熊本県より企業立地協定に基づく企業立地補助金の交付決定について通知を受けました。これに伴い特別利益を計上いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益の内容

補助金収入（特別利益） 263 百万円

当社は、平成 18 年 6 月 7 日に熊本県芦北町と九州事業所への設備投資及び従業員の雇用等に関して協力する旨の企業立地協定を締結し、同年 9 月に九州事業所を開設いたしました。以後、当社は九州事業所において、SoC 用テスト装置、イメージセンサ用テスト装置などの設備投資を積極的に行い、システム LSI 事業を継続的に強化して参りました。このような当社の活動に対し、上記の協定に基づき、熊本県より補助金 263 百万円が交付されることとなりました。なお、当該補助金収入は、特別利益として計上いたします。

#### 2. 今後の見通し

当社は、引き続きイメージセンサ、アナログ及びパワー半導体などを中心としたシステム LSI 分野のテスト受託拡大に向けた営業活動を積極的に推進し、設備投資等も継続して参ります。さらに、当社グループ独自のウエハレベルパッケージをテスト受託と合わせて提供するターンキーサービスを強化することにより、システム LSI 事業の拡大を推し進めて参ります。そのため、ウエハレベルパッケージの生産を行っている連結子会社の株式会社テラミクロスにおいて、平成 23 年度「国内立地推進事業費補助金」を受けて 300mm ウエハに対応した設備を増強する予定であります。

なお、当該特別利益の計上に伴う通期業績予想への影響につきましては、平成 24 年 2 月 28 日に開示いたしました「当社の主要取引先かつ「その他の関係会社」であるエルピーダメモリ株式会社に対する債権の取立不能のおそれに関するお知らせ」の影響など不確定要因があるため、それらの影響が確定し次第、速やかに開示いたします。

以 上